

【件名】 当地治安情報

【ポイント】

当地警察によれば、6月、7月は警察の巡回強化により、旅行者に対する事件は減少しているとのこと。他方、旅行者に対する路上強盗、車上荒らし、ATM詐欺（スキミング装置を機械に設置して、または、利用中に声を掛け手伝うふりをして暗証番号を盗み見、カードをすり替える等）は定期的に発生しており、また、最近ではキャンプサイトにおける車上荒らし被害が増加傾向にあるとの由です。

【内容】

1 当地警察によれば、外国人旅行者は現金（外貨）や電子機器を所持しており、犯行集団のターゲットとなり易いとの由です。旅行者のみならず、在留邦人の皆様におかれましても、車に貴重品を置いて離れない、短い距離でも信頼できるタクシーを利用する、金品や電子機器を目立たせない、見知らぬ者に声を掛けられても相手にしない、不審な人物に追跡されていないか周囲を観察する等、事件に巻き込まれないよう注意いただくようお願いします。

※下記のタクシー会社は比較的安全と言われています。

DIAL-A-CAB社 +264 61 223 531 Gunter社 +264 81 261 3907

2 以下は最近、実際に発生した事件です。防犯対策の材料として、参考にしていただけると幸いです。

（1） 6月13日、午後2時頃、オシャカティ州、ウウクワングラ村付近で、邦人旅行者2名（37才の男性と37才の女性）が運転中、並走してきた車に、邦人が運転する車に異状がある旨合図されたため停車したところ、車から出てきた4人組の強盗にナイフを突きつけられ、金品を強奪された。強盗は邦人旅行者の運転する車の後方タイヤをオノの様な物でパンクさせた。被害は米ドル、ユーロ等の外貨を含む16万円相当の現金、携帯電話、カメラ及び双眼鏡。

（2） 6月13日、午後4時40分頃、コマス州、ウィントフック市内のウォータータンク（市内観光スポット）で、72才の在留外国人がナイフを所持した3人組の強盗に襲われ、貴重品の入ったバッグ2個及び車を奪われた。被害者は抵抗し、犯人ともみ合いとなった際に、軽傷を負った。

（3） 6月16日、午後7時頃、コマス州、ウィントフック市内のサムヌヨマ通りで在留外国人（学生）が路上強盗被害に遭った。強盗は在留外国人が所持していた

カメラ、その他貴重品を奪い逃走した。

(4) 6月19日、午後4時頃、コマス州、ウイントフック市内の大型商業施設 (Maerua Mall) の地下駐車場で外国人旅行者が車上荒らしに遭い、カメラ、スピーカー等、約21,980ナミビアドル (邦貨約19万円相当) を盗まれた。

(5) 6月25日、午後7時頃、コマス州、ウイントフック市内のネルソンマンデラ通り、ガソリンスタンド内のATMで、34才の在留外国人が詐欺被害に遭った。在留外国人がATMで暗証番号入力を行った直後、見知らぬ男が言葉巧みに同在留外国人を誘導し、現金2,150ナミビアドル (邦貨約18,275円) をATMから引き出し、逃走した。

(6) 7月15日、午後2時30分頃、コマス州、ウイントフック市内の大型商業施設 (Wernhil Park Mall) の屋外駐車場で、外国人旅行者が車上荒らし被害に遭った。犯人 (2人) は車輛後方左側の窓ガラスを破壊し、座席に置いてあった金品を奪った。

(7) 7月21日、午前2時40分頃、コマス州、ウイントフック市内のKasteel Streetで在留外国人宅に対する空き巣被害が発生。被害額は約13,000ナミビアドル (邦貨約110,500円相当) であった。警察によれば、家主が不在であることを把握した上での犯行であった可能性が高いとの由。容疑者2名は逮捕された。

3 万一、被害に遭われた場合には、最寄りの警察へ被害届を提出し「事故証明」 (Certificate of theft) を発行して貰うことをお勧めします。旅券の再発行、渡航書発給、保険請求の際の必要提出書類となります。

なお、当地の警察には観光客専用窓口がありますので、被害に遭われた場合には、発生場所を問わず、同窓口宛てに架電いただく方が、よりスムーズな対応が期待できます。(連絡の際は、国籍、氏名、被害発生場所及び時間、被害内容を告げてください。)

(1) ナミビア警察 観光客専用窓口

ア 担当者携帯1 +264 81 259 6425

イ 担当者携帯2 +264 81 615 4401

ウ ウイントフック代表1 +264 61 209 4339

エ ウイントフック代表2 +264 61 209 4345

オ スワコップムント代表 +264 64 415 004

(2) ナミビア警察 (通話料無料)

・代表 10111

(3) 市警察 (ウィントフック市内専用・通話料無料)

・代表 +264 61 302 302

4 各州の警察署の連絡先は以下のとおりです。

(1) Khomas Region (コーマス州)

・ Windhoek City Police (通話料無料) 061-302302

・ Klein Windhoek Police Station 061-209-4501

(2) Erongo Region (エロンゴ州)

・ Swakopmund Police Station 064-402431

・ Walvis Bay Police Station 064-219000 / 219048

(3) Hardap Region (ハーダップ州)

・ Mariental Police Station 063-3455000

(4) Karas Region (カラス州)

・ Luderitz Police Station 063-202225

・ Keetmanshoop Police Station 063-221-800

(5) Omaheke Region (オマヘケ州)

・ Gobabis Police Station 062-566100

(6) Kunene Region (クネネ州)

・ Khorixas Police Station 067-331003

・ Outjo Police Station 067-313005

(7) Omusati Region (オムサティ州)

・ Outapi Police Station 065-251850

(8) Otjozondjupa Region (オチョンジュバ州)

・ Otjiwarongo Police Station 067-300600

(9) Oshikoto Region (オシコト州)

・ Tumb Police Station 067-2235017

(10) Kavango Region (カバンゴ州 (東西))

・ Rundu Police Station 066-266300

(11) Oshana Region (オシャナ州)

・ Oshakati Police Station 065-223600

(12) Zambezi Region (ザンベジ州)

・ Katima Mulilo Police Station 066-25122

(13) Ohangwena Region (オハングウェナ州)

・ Eenhana Police Station 065-264247

・ Oshikago Police Station 065-266550

なお、当館ホームページには、主にナミビアに滞在されている在留邦人向けに作成した「安全の手引き」をPDF形式で掲載しております。こちらも併せてご活用ください。

「安全の手引き」URL:

<https://www.na.emb-japan.go.jp/files/000445916.pdf>

(連絡先)

在ナミビア日本国大使館 領事班

住所: 78 Sam Nujoma Drive, Klein Windhoek, Windhoek, Republic of Namibia

開館時間: 8:30-12:45 13:45-17:00

電話: +264 61 426 700

FAX: +264 61 426 749

E-mail: consul@wh.mofa.go.jp

ホームページ: http://www.na.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

URL : <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delate>